

ビデオ「石川で学ぶ」スクリプト

モジュール1「何時までに帰らなければなりませんか」（ホームステイを楽しくする秘訣）

登場人物：エリック、ホストファミリーのお父さん、お母さん

場面・設定	スクリプト
<p>場面1 国の家族に電話する</p>	<p>お母さん：エリックさんが来て、きょうで1週間ね。もうだいぶうちの生活には慣れたでしょ？ エリック：はい、おかげさまで。日本でホームステイしたことがありませんから、はじめはとても心配でした。 お父さん：オーストラリアの家族にはもう電話したのか？ エリック：いいえ、まだです。でも、時々リファーレからメールをしています。 お母さん：メールもいいけど、お父さんやお母さん、エリックさんの声を聞きたいんじゃないの？ エリック：ええ、でも、日本は電話がとても高いと聞きましたから。 お母さん：そうなのよね。でも、夜、短い電話だったら、いいのよ。ね、お父さん。 お父さん：うん、そうだな。9時からは安くなるんだよ。 エリック：あ、そうですか。 お母さん：あ、そうだね。今お母さんに電話したら？きっとびっくりするわよ。 エリック：あ、いいですか。 お母さん：ええ、どうぞ。 エリック：ああ、ありがとうございます。 エリック：どうも、ありがとうございました。 お父さん：どう？家族はみなさん、元気だった？ エリック：はい。みんな僕にいろいろ聞きました。 お母さん：そう、よかったわね。でも、ちょっと長かったわね。 エリック：えっ？そうですか。すみません。 お父さん：まあ、初めての電話だから、いいじゃないか。 お母さん：ええ。でもね、国際電話だから10分ぐらいにしないと・・・ エリック：そうですか。すみませんでした。 エリック：（独り言）お母さんが電話をかけたらと言ったのに・・・。</p>
<p>場面2 エリックの回想－1 「冷蔵庫を自由に使う」</p>	<p>お母さん：エリックさん、もっと飲みたいの？ エリック：ええ。 お母さん：あら、足りなかったのね。はい。 エリック：（独り言）自分で冷蔵庫を自由に開けてはいけないのかな？</p>
<p>場面3 エリックの回想－2 「部屋の掃除」</p>	<p>お母さん：エリックさん、ちょっといい？ エリック：はい？ お母さん：よしよ。 エリック：あ、お母さん、今掃除しますか。 お母さん：そうよ。しばらく、あっちでテレビでも見ていてね。 エリック：あ、そうですか・・・。 エリック：（独り言）お母さんが部屋を掃除してくれるのは助かるけれど、僕がいない時にしてくれないかなあ。</p>
<p>場面4 エリックの回想－3 「居間のビデオ」</p>	<p>お父さん：（独り言）さあ、今日は土曜日だからゆっくり映画が見られるぞ。あれ、だれかいるのかな。 エリック：あ、お父さん。いっしょにこの映画を見ませんか。とても面白いですよ。ほら、日本語の字幕スーパーもありますよ。 お父さん：あ、いや、いいよ。 エリック：あ、お父さん、今からそのビデオを見ますか。 お父さん：いや、いいんだ。うん。 エリック：あ、そうですか・・・。 お父さん：じゃ、わたしは寝るよ。お休み。 エリック：はい、お休みなさい。 エリック：（独り言）お父さんはあのビデオを見たかったのかなあ。</p>
<p>場面5 お母さんにホームステイのルールを聞く</p>	<p>エリック：お母さん、ちょっと聞きたいことがあるんですけど、いいですか。 お母さん：どうぞ、何でも聞いてちょうだい。 エリック：あの、冷蔵庫の中の飲み物を自由に飲んでもいいですか。 お母さん：冷蔵庫の中の飲み物は何でも飲んでいいけれど、食べ物は聞いてちょうだいね。それから何か他に飲みたいものがあったら、自分で買って来て入れておいてもいいのよ。 エリック：それから、あのう、自分で部屋を掃除しなくてもいいですか。国では自分の部屋はときどき自分でしていましたから。 お母さん：そうね。でも部屋の掃除は私がするから、しなくてもいいわよ。あ、洗濯はどうする？自分でできる？ エリック：洗濯はいつも自分でしていましたから大丈夫です。 お母さん：そう。 エリック：それから、あの、何時までに帰らなければなりませんか。 お母さん：そうね、うちの晩御飯は6時半ごろだから、6時までに帰って来てちょうだい。 エリック：遅くなるときは電話をしなければなりませんか。 お母さん：そうね。帰りが遅いと心配だから。 お父さん：そうだな。まあ、たまにはデートで12時になってもいいんだぞ。ハハハ。 お母さん：お父さんたら！ハハハ。 エリック：いいえ、デートのときは帰りませんから。ハハハ。</p>

ビデオ「石川で学ぶ」スクリプト

モジュール2 「いっしょに写真を撮りたいんですが・・・」(いろいろな頼み方)

登場人物 エリック、IFIEのスタッフ、通行人A、通行人B、通行人C、着物の女性

場面・設定	スクリプト
<p>場面1 安い電気店としゃぶしゃぶの店を教えてください</p>	<p>エリック：あのう、すみません。 スタッフ：はい、なんですか。 エリック：電子辞書とデジカメを買いたいんですが、<ええ>安くて、品物の多い店を教えてくださいませんか。 スタッフ：安い電気製品の店だったら、金沢電気がいいと思いますよ。 エリック：金沢電気ですか。 スタッフ：ええ。ここからあまり遠くないですよ。バスで10分ぐらいです。 エリック：どこでバスに乗ったら、いいですか。 スタッフ：このビルの前のバス停で乗ってください。分かりますか。 エリック：ああ、はい。入り口を出て、すぐですね。 スタッフ：ええ、そうですよ。1番のバスです。 エリック：1番ですか。 スタッフ：はい、そうです。 エリック：それから、友達とおいしい物をたくさん食べたいんですが、<ええ>どこか安くておいしいレストランはありませんか。 スタッフ：肉料理と魚料理とだったらどちらがいいですか。 エリック：ええ、肉料理の方がいいです。 スタッフ：じゃ、片町亭はどうですか。 エリック：片町亭？ スタッフ：ええ、片町亭では、しゃぶしゃぶが食べ放題ですよ。 エリック：「しゃぶしゃぶ・・・」ってなんですか。 スタッフ：「しゃぶしゃぶ」というのは肉の料理の名前で、「食べ放題」というのはいくら食べても、同じ値段ということですよ。 エリック：えっ！いくら食べても同じ値段！ スタッフ：それに、「しゃぶしゃぶ」はおいしいですよ。 エリック：いいですね。じゃ、片町亭に行きます。片町亭はどこにありますか。 スタッフ：地図を見せましょうか。 エリック：ええ、お願いします。</p> <p>エリック：はい、わかりました。どうもありがとうございました。 スタッフ：いいえ。</p>
<p>場面2 バスに乗る</p>	<p>エリック (ナレーション)：金沢電気でデジカメを買いました。今から東茶屋へ行って写真を撮たくさん撮ります。</p> <p>エリック：あのう、すみません。<はい>東茶屋<small>ひがしちや</small>へ行きたいんですが、どうやって行ったらいいですか。 通行人A：あの赤と白のバスに乗って、<はい>橋場町というバス停で降りると行けますよ。 エリック：何というバス停ですか。もう一度お願いします。 通行人A：橋場町というバス停ですよ。 エリック：「ハシバチョウ」ですね。 通行人A：ええ。バスを降りたら、また誰かに聞いてください。バス停から近いですから。 エリック：ああ、わかりました。そうします。どうもありがとうございました。 通行人A：いいえ、どういたしまして。</p>
<p>場面3 東茶屋で写真を撮ってもらう</p>	<p>エリック：あのう、すみません。 通行人B：えっ、なんですか。 エリック：写真を撮ってもらえませんか。 通行人B：ええ、いいですよ。このボタンを押すんですか。 エリック：はい。 エリック：あ、どうもありがとうございました。 通行人B：いいえ。</p>
<p>場面4 着物を着た女性と写真を撮る</p>	<p>エリック：あのう、きれいな着物ですね。写真をとってもいいですか。 着物の女性：私の写真ですか？ エリック：ええ。着物を着ている女性を初めて見ましたから・・・ 着物の女性：そうですか。じゃ、いいですよ。 エリック：あのう、一緒に写真を撮りたいんですが、お願いできますか。 着物の女性：ええ。 エリック：あの、すみません。写真を撮ってもらえませんか。 通行人C：ええ、いいですよ。 通行人C：はい。 エリック：どうもありがとうございました。</p>

ビデオ「石川で学ぶ」スクリプト

モジュール3「刺し身はちょっと苦手です」（上手に伝える好き嫌い）

登場人物：エリック、佐藤由美、鈴木卓也、ウェートレス

場面・設定	スクリプト
場面1 レストランの入り口で	ウェートレス：いらっしゃいませ。お客様、何名様ですか。 由美：3人です。 ウェートレス：お煙草の方、お吸いになられますか。 由美：いいえ。 ウェートレス：それでは禁煙席にご案内いたします。しばらく、そちらでお待ちください。
場面2 待合席で	エリック：込んでいますね。今日はたくさん歩きましたから、お腹がぺこぺこです。 由美：そうね。のどもからから。 ウェートレス：お待たせいたしました。3名様。どうぞ、こちらへ。
場面3 メニューを見て注文を決める	由美：何にする？ 卓也：何にしようかな。エリックさんはどうする？ エリック：この店は何がおいしいですか。 卓也：うーん・・・刺し身とか天ぷらかな。海鮮丼もあるよ。おいしそうだね。 エリック：かい・・・って何ですか。 由美：ほら、見て。<はい>ご飯の上にお刺し身とか海の物がのっているのよ。 エリック：ああ、そうですか。 卓也：刺し身は？ エリック：生の魚はちょっと苦手です。 卓也：あ、そう。<ええ>焼き魚もあるよ。 エリック：焼き魚は食べられますが、・・・あのう、天ぷらにします。 卓也：じゃ、天丼でいい？<ええ>由美さんは？ 由美：私は・・・お刺し身が大好きなの。特に甘海老が好き。金沢は魚が新鮮でおいしいから、本当にうれしいわ。 卓也：金沢は甘海老がおいしいんだけど、蟹も有名なんだよ。 エリック：あ、そうですか。 由美：私は海鮮丼にするわ。卓也さんは？ 卓也：じゃあ・・・僕も海鮮丼にするよ。 由美：エリックさん、サラダは？ エリック：サラダですか。 由美：ええ、和風のサラダ。 エリック：「わふう」って？ 由美：ドレッシングに醤油が入っていて、日本風のサラダということよ。 エリック：へー。醤油のドレッシングですか。サラダの量はどのぐらいですか。 由美：一人分、これぐらいよ。 エリック：そうですか？じゃ、食べてみます。 由美：飲み物はどうする？ 卓也：僕はウーロン茶。 エリック：僕はジュースにします。由美さんは？ 由美：私もジュースにするわ。
場面4 乾杯する	由美：ねえ、お酒じゃないけど、乾杯しない？ 卓也：じゃ、みんなグラスを持って。エリックさんに日本で素敵な彼女ができますように。 エリック：えっ？ 卓也：かんぱ〜い。 由美&エリック：かんぱ〜い。
場面5 お金を払う	ウェートレス：ご一緒でよろしいですか。 卓也：すみません、別々をお願いします。 ウェートレス：はい。1533円になります。 エリック：はい。 ウェートレス：5000円お預かりいたします。

ビデオ「石川で学ぶ」スクリプト

モジュール4「もう一度教えてもらえませんか」（わからないときの聞き返し）

登場人物：エリック、IFIEのスタッフ

場面・設定	スクリプト
<p>ケース1 場面1 IFIEのカウンターで</p>	<p>エリック：すみません。 スタッフ：あ、こんにちは。エリックさん。 エリック：こんにちは。えーと、<はい>明日のお茶のプログラムに行きたいんですけど。 スタッフ：はい。明日のお茶ですね。<ええ>えーと、じゃあ、1時半までにバスで直接ラウンジに行ってください。兼六園の近くのラウンジ、行ったことありますよね。 エリック：ああ、行ったことありますけど・・・、1時半ですね。 スタッフ：そうです。遅れないでくださいね。 エリック：あ、はい。 スタッフ：それから白い靴下も履いてきてね。 エリック：靴下？ スタッフ：ええ、お茶をするときに必要なんです。 エリック：わかりました。1時半ですね。 スタッフ：ええ。それから靴下もね。 エリック：あ、ありがとうございます。</p>
<p>場面2 ロビーで</p>	<p>スタッフ：あれ？エリックさん。お茶は？ エリック：はい、行きます。みんなまだ来ません。まだ1時20分でしょう？ スタッフ：今日は、1時半までにラウンジに行くのよ。 エリック：えっ？ スタッフ：直接行ってください。 エリック：ちよくせつ・・・？ スタッフ：自分でラウンジまで行ってください。 エリック：えっ、自分で？ スタッフ：そうです。 エリック：じゃあ、急ぎます！ スタッフ：エリックさん、靴下！ エリック：えっ？履いていますよ。 スタッフ：白い靴下じゃないと。 エリック：えっ？白？ スタッフ：そう。私、言いましたよ。 エリック：えっ？！どうしたらいいですか？ スタッフ：うーん、いいですから、早く行ってください。</p>
	<p>エリック：はい！あのう、ラウンジは、どうやって行きますか。 スタッフ：・・・。</p>
<p>ケース2 場面3 IFIEのカウンターで</p>	<p>エリック：すみません。 スタッフ：あ、こんにちは。エリックさん。 エリック：こんにちは。あのう、あしたのお茶のプログラムに行きたいんですけど。 スタッフ：はい。お茶ですね。<ええ>えーと、1時半にラウンジに直接行ってください。 エリック：あつ、すみません。ラウンジって・・・。 スタッフ：兼六園の近くの「国際交流ラウンジ」、行ったことありますよね。 エリック：ああ、はい、でも、ちょっと・・・行き方を忘れてしまいました。すみませんけど、もう一度教えてもらえませんか。 スタッフ：えーとね。18番のバスに乗って、<18番>ええ。広坂っていうバス停で降りてください。<広坂ですか>ええ。それから横断歩道を渡って・・・ エリック：あー、すみません。あの、地図を見せてもらえませんか。 スタッフ：ああ、ごめんなさい。ほら、今、ここですよ。ここから・・・ エリック：わかりました。たぶんだいじょうぶだと思います。えーと、ラウンジに・・・1時半ですね？ スタッフ：1時半。直接行ってね。 エリック：「ちよくせつ」・・・？「ちよくせつ」って何ですか。 スタッフ：ここからスタッフといっしょに行くんじゃなくて、自分ひとりでラウンジに行くってことよ。 エリック：ああ、わかりました。「ちよくせつ」・・・。 スタッフ：それから、白い靴下を履いてきてね。 エリック：どうしてですか。 スタッフ：お茶のときは、白でなければいけません。 エリック：へー、そうですか。知りませんでした。洋服は？ジーンズでもいいですか。着物を着ましようか。 スタッフ：えっ？着物？ エリック：じょうだんです。 スタッフ：な～んだ。ジーンズでいいですよ。 エリック：ありがとうございました。あのう、道がわからなかったら困りますから、ラウンジの電話番号を教えてくださいませんか。 スタッフ：ああ、ラウンジの電話番号ですね。いいですよ。えーと、どうぞ。</p>

ビデオ「石川で学ぶ」スクリプト

モジュール5「抹茶って何ですか」（いろいろ聞いて楽しく体験）
登場人物：エリック、ホストファミリーのお母さん、佐藤由美

場面・設定	スクリプト
<p>場面1 お母さんの着物姿を見て</p>	<p>エリック：お母さん、着物ですね。とてもきれいです。 お母さん：そう？ありがとうございます。これからお茶の先生のところへ行くのよ。 エリック：おちゃ？ お母さん：ティーセレモニーのこと。 エリック：ああ、そうですか。僕もお茶をしてみたいです。 お母さん：そう？じゃ、今度、教えてあげるわね。</p>
<p>場面2 お母さんにお茶を習う</p>	<p>お母さん：じゃあ、エリックさん、そこに座って。 エリック：はい。こうですか。 お母さん：そう、そうよ。足は大丈夫？痛くない？ エリック：ええ、大丈夫です。じゃあ、よろしくお願いします。 お母さん：よろしくお願ひいたします。これは茶碗、これは茶筌、これは茶杓、それからこれは棗というの。この中に抹茶が入っているのよ。 エリック：まっちゃ？ お母さん：そう、これが抹茶。パウダーのお茶のことよ。 エリック：ああ、そうですか。 お母さん：まず、お菓子を食べて。 エリック：どうやって食べますか。 お母さん：こうやって・・・こうやって食べるのよ。 エリック：お菓子は甘くておいしいですね。 お母さん：お茶が苦いから甘いお菓子を食べるの。 エリック：そうですか。 エリック：え～、どうやって飲んだらいいですか。 お母さん：まず、茶碗を手の上に載せて。 エリック：はい、これでいいですか。 お母さん：ええ。次に、こうやって茶碗を回して。 エリック：こうですか。 お母さん：そう。それからゆっくり飲むのよ。味はどう？ エリック：え、ちょっと・・・ お母さん：苦い？ エリック：ええ、ちょっと苦いです。</p>
<p>場面3 しぐれ亭の前で</p>	<p>由美：いい天気よよかったわね。 エリック：そうですね。 由美：お抹茶の飲み方、お母さんに習ったの？ エリック：ええ。 由美：じゃあ、中に入りましょう。 エリック：はい。</p>
<p>場面4 兼六園の庭で</p>	<p>由美：足、大丈夫？ エリック：ええ、もう大丈夫です。あのう、兼六園はいつが一番きれいですか。 由美：春は桜がきれいだし、秋は、木の葉が赤や黄色になってきれいだし、春も秋もいいわね。 由美：それに、冬の兼六園もいいわよ。雪が降って、とてもきれいわよ。 エリック：そうですね。 由美：エリックさん、あれ、何かわかる？ エリック：あれですか。何ですか。 由美：灯籠よ。 エリック：とうろう？ 由美：そう。庭のランプ。 由美：夜の兼六園もきれいわよ。 エリック：ああ、そうですね。また、夜、一緒に来たいですね。 由美：えっ？</p>

ビデオ「石川で学ぶ」スクリプト

モジュール6「何か手伝いましょうか」(ホームステイでお手伝い)
登場人物 エリック、ホストファミリーのお父さん、お母さん

場面・設定	スクリプト
<p>場面1 代わりに電話に出てお父さんを迎えに行く</p>	<p>エリック：あ、お母さん、ただいま。 お母さん：あら、お帰りなさい。 エリック：今日の晩ごはんは何ですか。 お母さん：トンカツよ。 エリック：あ、僕が好きなたんかつ？ お母さん：ええ、そうよ。 エリック：何か、手伝いましょうか。 お母さん：そうね。じゃ、手、洗ってきて。一緒に作りましょう。 エリック：はい。 お母さん：あらあ、困ったわ・・・こんな時に電話・・・ エリック：僕、出ましょうか。 お母さん：そうお？じゃ、お願い。 エリック：はい。 エリック：はい。もしもし、ああ、お父さん？エリックです。 お母さんですか？お母さんに代わりましょうか？はい。はい。 じゃ、僕、行きます。分かりました。 お母さん：お父さん、何だって？ エリック：雨が降っているから、バス停まで傘を持ってきてと言いました。 お母さん：・・・ エリック：じゃ、僕、今から行ってきます。 お母さん：あ、そう？悪いわね。 エリック：いいえ。 お母さん：ありがとう。</p>
<p>場面2 パーティーで料理を作る</p>	<p>お母さん：それじゃ、いただきましょう。 お父さん：いただきます。 エリック：いただきます。 お父さん：あれ、ソースは？ お母さん：あら、持ってこなかった？ エリック：あ、じゃあ、僕、持ってきます。 お母さん：あ、そう？ エリック：はい。 お母さん：エリックさん、ありがとう。 お父さん：悪いね。 お母さん：ねえ、今週の土曜日の夜、うちで持ち寄りパーティーするんだけど。 エリック：「持ち寄りパーティー」って何ですか？ お父さん：英語でポットラックパーティーのことだよ。 エリック：あ、そうですか。 お母さん：どんな料理がいいかしら。いつものお寿司はどう？お父さん。 お父さん：またか？変わったものが食べたいなあ。 お母さん：あら、そう？ エリック：僕はお寿司が好きですから、お母さんの作ったすしを食べてみたいです。 お母さん：本当？ エリック：あのう、僕はオーストラリアの料理を作りましょうか。 お母さん：あら、作ってくれるの？ エリック：はい、土曜日は暇だし、料理を作るのが好きです。 お父さん：それは楽しみだな。 お母さん：私も是非、食べてみたいわ。 エリック：じゃ、上手にできるかどうか分からないけど、作ってみます。 お母さん：嬉しいわ。お願いします。</p>
<p>場面3 お皿を拭く</p>	<p>エリック：トンカツ、とてもおいしかったです。 お母さん：そう？ エリック：今日は僕がお皿を洗います。 お母さん：あら、いいわよ。ゆっくりして。いて。 エリック：でも・・・じゃ、お皿を拭きましょうか。 お母さん：そう？じゃ。 お父さん：(独り言) あれ？おかしいな。どうしたのかな。 お母さん：お父さん、コンピューターに弱いから。 エリック：僕、ちょっと見てきます。 お母さん：そう？じゃ、お願いね。</p>
<p>場面4 コンピューターを直す</p>	<p>エリック：お父さん、どうしましたか。 お父さん：急に動かなくなったんだよ。 エリック：ちょっと見ましょうか。 お父さん：うん。 エリック：はい、これで大丈夫ですよ。 お父さん：ああ、よかった。ありがとう。いやあ、エリックさんはすごいなあ。 エリック：いいえ、わからない時はいつでも聞いてください。 お父さん：はい、エリック先生、よろしくお願いします。いやあ、大したもんだ。</p>

ビデオ「石川で学ぶ」スクリプト

モジュール7「テストがありますから、あしたはちょっと・・・」（いろいろな断り方）

登場人物：エリック、ホストファミリーのお母さん、お父さん、田中さん

場面・設定	スクリプト
<p>場面1 お母さんに呼ばれる</p>	<p>お母さん：ねえ、エリックさん、ちょっといい？ エリック：はい。 お母さん：今、隣の田中さんが来ているんだけど、紹介したいからちょっと来てくれない？ エリック：あ、はい。</p>
<p>場面2 家庭教師を断る</p>	<p>お母さん：田中さん、こちらがエリックさん。エリックさん、こちら・・・ 田中さん：あらー。初めまして。私、隣の田中です。お母さんにはいつもお世話になっているんですよ。さ、エリックさん、ここ座って～。日本の生活はどう？もう慣れた？ エリック：はい、お父さんやお母さんのおかげで、毎日楽しいです。 田中さん：エリックさん、日本語、上手ねえ。どれぐらい勉強しているの？ エリック：1年ぐらいです。 田中さん：まあー、1年で・・・すごいわねえ。 エリック：あ、そんなことないです。まだまだです。 田中さん：いやあ、すごいわ。エリックさんの国はオーストラリアよね。 <はい>じゃ、今度うちの娘にも英語を教えてくださいませんか？<えっ？>エリックさん、日本語、上手だし・・・明日の日曜日、どう？ エリック：えー、来週の月曜日にテストがありますから、明日はちょっと・・・ 田中さん：じゃあ、来週の日曜日はどう？ エリック：あのう、実は、毎日宿題がたくさんあって、とても忙しいです。毎週テストもあります。だから、娘さんに英語を教える時間がないと思います。すみません。 田中さん：さ来週は・・・？ エリック：すみません・・・ お母さん：あのね、田中さん、エリックさんは本当に忙しいの。でも、毎日、朝から晩まで勉強しているから、1年でこんなに日本語が上手になったのよね。 田中さん：そうねえ。じゃ、暇な時はちょっと遊びにきてね。 エリック：はい、ありがとうございます。あのう、これから作文を書かなければなりませんから、失礼します。 田中さん：まあー、エリックさん、日本語、上手！</p>
<p>場面3 手伝いを断る</p>	<p>お母さん：あら、エリックさん、さっきは急に急にごめんなさいね。<いいえ>田中さん、いい人なんだけどねえ・・・あ、作文、終わったの？ エリック：いえ、まだ終わっていませんが、少し休みます。 お母さん：本当に毎日大変ねえ。日本語で作文書くの、難しい？ エリック：そうですね、特に漢字が難しいです。 お母さん：そう、漢字だったら、少し手伝うこと、できるけど・・・ エリック：ありがとうございます。でも、これは宿題ですから・・・ お母さん：そうよね。でも、わからないことがあったら聞いてね。 エリック：はい。 お母さん：あ、さっき田中さんが持って来てくださったケーキがあるけど、食べる？ エリック：ありがとうございます。でも、今はお腹はすいていませんから、あとでいただきます。 お母さん：あ、そう。</p>
<p>場面4 外出の誘いを断る</p>	<p>お母さん：ところで、ねえ、エリックさん。来週の日曜日はやっぱりダメ？ エリック：日曜日ですか・・・。今、予定はありませんが、毎日忙しいですから・・・ お母さん：そうよねえ。あの、実はね、お父さんがドライブでも一緒に行かないかって言っているの。 エリック：あ、ドライブですか・・・えー、来週はテストがありますから、とても忙しいです。それに、作文も出さなければなりませんから・・・ お母さん：あ、そうだったわよね。テストもあるのよね。じゃ、来週はやめましょう。 エリック：すみません。また今度お願いします。 (エリック、英語で独り言) お母さん：あら、珍しいわね。エリックさんが英語を使うなんて。ね、時々教えてくれない？ エリック：はい。でも、今テストと作文がありますから、もっとあとでもいいですか。 お母さん：もちろんよ。いつでもいいわよ。 お父さん：ただいまー エリック：あ、お父さんです。おかえりなさいー。 お母さん：おかえりなさいー。</p>